

ホットプレス装置



本装置は貼り合せ終了したワークを過熱・硬化させる装置です。
加熱には2枚のホットプレートを用い、圧力はエアシリンダーで押し、ワークはクッション材に挟んでプレスします。

特徴

- ▶
- ▶
- ▶

※写真の製品は実物と異なる場合がございます。

仕様

※ 処理ワークサイズ		基本動作
処理ワークサイズ	～8インチ×7インチ	① プレス圧力、時間、温度を設定する。 ② 貼り合せ後のワークをクッション材に挟む。 ③ クッション材ごと引出しテーブルに載せホットプレスに入れる。 ④ スタートボタンを押す。 ⑤ 指定時間後ホットプレスが開くのでテーブルごと引出す。
処理ガラス厚み	0.5mm～5mm	
タクトタイム	シール材による。	
プレス方式	エアシリンダ方式	
プレス圧力	エア圧0.3Mpa=約5000N	
運転温度	～200°C(標準)	
表面温度分布	最大ワーク内にて±3°C	
供給電源	3φ3w 200V	
装置外形寸法	L860×W750×H1000	

※ 上述記載以外のサイズも対応可能です。別途お問合せください。

カタログに仕様の無い装置は別途お問合せください。



株式会社ハイテック・プレジジョン